



JR北上線でゆったり旅

皆さんはJR北上線に乗ったことがありますか。
奥羽山脈や錦秋湖を駆け抜け、変化していく車窓
そんな北上線の魅力をご紹介します。

問い合わせ 地域づくり課 ☎72-8299

JR北上線の歴史

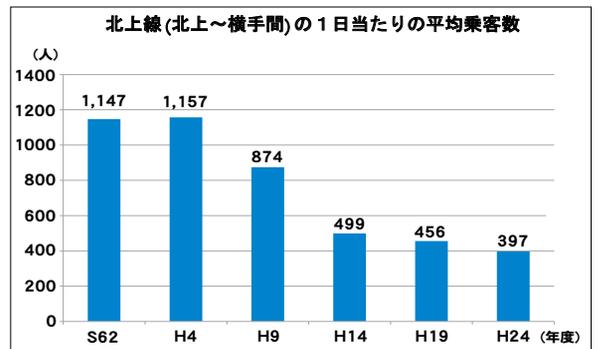
北上に鉄道がやってきたのは明治23年。「黒沢尻駅」が東北本線の駅として開業しました。その後、大正13年に、横手駅と黒沢尻駅を結ぶ「横黒線」が全線開通、昭和41年に改称して「北上線」となりました（「黒沢尻駅」が「北上駅」と改称したのは昭和29年）。

現在の北上線は、北上駅から横手駅まで営業距離61・1キロメートル、駅の数には17で、岩手と秋田を横断して結んでいます。

利用促進の取り組み

JR北上線は、通学・通勤などの生活路線として、また、温泉など観光地への移動手段としても大切な路線ですが、乗客数は減少傾向にあります。JR東日本のデータを見ると、平成24年度の1日当たりの平均乗客数は397人で、昭和62年度（JR東日本発足時）と比較すると、約3分の1となつています（グラフ参照）。

このような状況を受けて今年7月29日、JR北上線の利



用促進を図るため、沿線の西和賀町、秋田県横手市、北上市が協力して、JR北上線利用促進協議会会長・細井西和賀町長を設立しました。この協議会は、JR東日本盛岡支社・秋田支社、商工団体や観光団体のほか、利用者などで組織され、利用促進のためのさまざまな取り組みをしていく予定です。

楽しみ方いろいろ

北上線は、車窓の変化が楽しい路線です。北上駅を出発すると住宅地の間を通り抜けます。横川目駅を過ぎて岩沢

駅に入るころには「和賀の松島」と呼ばれる景勝地へ続く石羽根ダムと、綱取断層の一角が現れます。西和賀町へ入ると、美しい錦秋湖が広がり、春の新緑、秋には紅葉と四季折々の姿を堪能することができます。雪深い冬も風情があります。

また、北上線は、工事臨時列車やリゾートタイプの客車など珍しい車両が、回送や迂回岩手県内から他県の路線への移動、またはその逆のために走ることが多く、鉄道ファンにも人気があります。ユニークな駅も多く、展示施設や地域の集会所が併設されている岩沢駅や、西和賀町のほつとゆだ駅は、ひらがなの駅名であることと温泉が併設されていることで有名です。温泉内にある信号は、出発時刻が近づくと色が変わります。入浴しながらご覧になったことがある人も多いのではないのでしょうか。駅周辺に目を向けると、散策コースや野草園、文化財なども多く、さまざまな楽しみ方ができます。北上線の市内各駅周辺の魅力を次のページで紹介いたします。

さあ、JR北上線に乗り、ゆったりと旅気分を味わってみませんか。

市内の各駅周辺の魅力紹介

岩沢駅

『岩沢駅』

▶ 水沢鉦山、昔の岩沢地区に関する写真や本などの展示室や、地域の集会所が併設されている特徴的な駅。利用者が自由にメッセージを記入できるノートが設置されているなど、待ち時間を有意義に過ごすための工夫が施されています



立川目駅

『笠松遺跡 石碑群』

▶ 立川目駅から約1km
▶ 周辺には、念仏塔や愛馬の冥福を祈る慰霊供養碑、山の神や水神を祭ったもののほか、道しるべとしての追分碑が点在しています。この石碑群の追分からは、交通の要所としての跡が見てとれます



江釣子駅

『清水』

▶ 江釣子駅から約0.5km
▶ 『すず』と呼ばれる泉が至る所にあり、遊歩道を散策しながら湧き水を見ることができます。湧き水のコースは3～4kmも続き、岩手の名水20選の一つ『新渡戸観音泉(写真)』もあります



北上駅

『諄子美術館』(11:00～16:00、

月・木曜日休館、18歳以上200円)
▶ 北上駅西口徒歩1分(おでんせプラザぐろーぶ5階)
▶ 館長よりすぐりの作品が展示されています。常設展示のほか、企画展(10/4～11/9『宮嶋結香展』、11/15～12/13『リトルクリスマス展』)も開催



和賀仙人駅

『仙人峠の姥杉』

▶ 和賀仙人駅から徒歩約30分
▶ 仙人峠を越えるための目印となっていた姥杉。樹齢900年、樹高約30m、根本周りは11.5mもあり、大人7、8人でやっと手が回るほどです。北上市指定天然記念物であり、岩手県内でも有数の巨木です



横川目駅

『よつてげ市』

(10:00～17:00、水曜日休日)
▶ 横川目駅から徒歩約5分
▶ 地域のにぎわいの場として始まった産直です。多彩な商品が並ぶ中、特に人気があるのは朝採り野菜や山菜。生産者と消費者との触れ合いが、買い物を一層楽しませてくれます



藤根駅

『平和記念展示館』

(10:00～16:00、月・火曜日休館)
▶ 藤根駅から約2.8km
▶ 多くの尊い命が奪われた悲惨な戦争を風化させずに後世に伝えていこうと、実物の軍事郵便7,000通などを展示。戦争を正しく知り、『平和』の尊さを考えることができます



柳原駅

『山口青邨宅・雑草園』

▶ 柳原駅から約0.5km(詩歌の森公園内)
▶ 俳人・山口青邨(明治25年～昭和63年)氏が生涯を過ごし、数々の名作を生み出した居宅と庭を、生活していたままの形で移築復元。句会に人気のスポットです



気持ち良く利用してもらうために

定年退職後から、駅のホームに花を植え、水やりや花が摘みをしています。もともと花が好きなので、作業は楽しいです。電車を利用する人に気持ち良く過ごしてほしいと思います。会員一同花の手入れをしています。



高砂会
小原 すすむさん(和賀町岩沢)

毎日の通学に利用しています

主に通学で利用しています。江釣子駅からほつとゆたか駅に着くまでの約30分間は、勉強時間に使っています。窓からは、錦秋湖などの風景が見え、秋になると色鮮やかな紅葉を見ることができず。とてもきれいな景色です。



西和賀高等学校2年
関添 慧さん